

政策01

こどもを輝く未来へつなぐ【こども・教育】

【政策別未来像】地域でこどもを育てている

●政策指標

・市民の実感指標

指標名	基準値
子育てしてよかったと思う市民の割合（％）	95.6 [R 6年度]

・客観指標

指標名	基準値	目標値 (R11年度)
合計特殊出生率（－）	1.25 [R 4年]	1.41 [R 9年]

●未来像を実現するために求められる視点

- ・結婚や子育ての希望が叶うよう、結婚・妊娠・出産・子育てに対する心理的・身体的・経済的な不安や負担の軽減
- ・保育や子育て相談など、子育てに必要なサポートの充実
- ・こどもの遊び場や親子の交流の場など、親子が気軽に立ち寄れる場所の充実
- ・こども・若者の権利の保障と当事者視点の尊重
- ・こどもの興味を引き出し、主体的な学習を促す教育コンテンツの充実
- ・デジタルの活用やデータによる学習効果分析、機器等の環境整備
- ・地域住民による子育てサポートなど、社会全体で子育てを支援する機運の醸成
- ・官民連携による学校教育活動の多様化への対応

●未来像の実現に向けて皆さんに取り組んでほしいこと

【市民】

- ・子育て仲間をつくり、子育ての楽しさを自ら発信する。
- ・身近にいるこどもを少し気にかけてみる。
- ・住んでいる地域の学校の活動に関心を持つ。

【事業者】

- ・こどもを望む従業員や子育て中の従業員も働きやすい環境を整える。
- ・出前授業や職業体験などを通じてこどもや学校教育との接点を持つ。

【関係団体】

- ・誰もがこどもに関する活動に参加しやすい体制を整える。
- ・こどもにまつわる活動に協力してくれる仲間を増やす。
- ・市全体の子育て環境や教育の充実に向けて、様々な主体と交流する。

●施策

施策011：結婚・出産を望む人への支援

●施策のねらい

- ・ 結婚を希望する人への出会いの機会の提供や、結婚に向けた後押しをします。
- ・ こどもを持ちたいと望む人の不安や悩みを解消し、安心して妊娠・出産できる環境を整備します。

●主な取組

(1)結婚を望む人への支援（0111）

出会いや交流の場を創出するとともに、結婚を希望する人の後押しをします。

(2)妊娠・出産支援の充実（0112）

将来の妊娠や出産に向けた検査など、こどもを持ちたいと望む人への支援をするとともに、安心して妊娠・出産ができる相談体制を整えます。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0111	市の出会い・交流事業のイベントでのカップル成立数（組）	59 [R5年度]	60
0112	出産後に受けた公的な保健指導・ケアに対し満足している者の割合（％）	92.7 [R5年度]	93.0 以上

施策012：切れ目のない子育て支援

●施策のねらい

- ・ 子育て相談に関する情報発信や交流の場の充実等を図ることで、子育ての不安を和らげ、子育てに希望を持てる地域づくりを推進します。
- ・ 男性の家事・子育てへの主体的な参画促進や共育を応援する職場の機運醸成などによって、働きながら子育てしやすい環境づくりを支援します。
- ・ 全てのこどもが楽しく健やかに成長するための支援をします。

●主な取組

(1)楽しい子育てを実現するための支援（0121）

子育てに関する情報発信を行うほか、「こどもまんなか社会」の実現に向け、企業や団体などが行う、こどもや子育て家庭を支援する活動の事例を紹介しながら、社会全体で、こどもや子育てを応援する気運を醸成します。

(2)子育て支援の充実や親子の居場所づくり（0122）

認定こども園、幼稚園、保育所、小規模保育事業所等での教育・保育の提供や、一時預かり、病児・病後児保育等の地域子ども・子育て支援事業の充実などを図ります。

また、子育てひろばなど、親子が一緒に過ごせる居場所を整えます。

(3)性別を問わず家事や子育てと仕事を両立できる環境づくり（0123）

共育に向けて、男性育休の取得促進や、多様な働き方と子育ての両立を推進し、性別に対するアンコンシャス・バイアス、ジェンダー平等などに関する講座等の実施によって様々な世代へ理解の促進を図ります。

(4)特に配慮が必要な家庭やこどもに対する支援（0124）

こどもの貧困対策や社会的養護に取り組むとともに、障がい児・医療的ケア児など、多様な支援ニーズを必要とするこどもの健やかな育ちを支えます。また、障がいなどがあるこどもを対象にした相談窓口の設置や、日常生活の基本的な動作指導、保護者やその家族への総合的な支援をします。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0121	まつやま こども・子育てサイト 「にこっと」のアクセス数（回）	104,485 [R5年度]	120,000
0122	保育所等待機児童数（人）	0 [R6年度]	0
0123	家事・育児等と仕事の両立に 関する講座の男性参加者割合（％）	24.7 [R5年度]	30.0
0124	こども相談や障がい児相談の 相談件数（件）	4,788 [R5年度]	4,920

施策013：学校教育の推進

●施策のねらい

- ・ こどもが様々なことに自ら興味を持ち、効果的に学びを深められる教育を推進するとともに、こども一人ひとりの学びの機会を尊重します。
- ・ 多様な主体との関わりの中で、地域にも開かれた学校運営を推進します。

●主な取組

(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現（0131）

令和の日本型学校教育の構築を目指し、全てのこどもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るため、「松山の授業モデル」に基づく主体的・対話的で深い学びを具現化した授業づくりや教育内容の充実に努めます。

(2)ふるさとへの関心や愛着を育む教育の推進（0132）

こどもたちがふるさと松山で、持続可能な社会の創り手となれるよう、必要な資質・能力を育成することを目的に、「ふるさと松山学」を活用したふるさと教育など、特色ある松山の教育を進めます。

(3)効果的な学びを促進する教育環境の充実（0133）

教職員の資質向上と働きやすい環境整備、学校施設の長寿命化やGIGAスクール構想の推進などによって、適切な学習環境を整備するとともに、地域人材等の積極的な活用による支援体制の整備を進めることで、全てのこどもたちが十分に教育を受けることができるよう、教育環境の充実に努めます。

(4)こどもの多様性に配慮した教育の充実（0134）

こども一人ひとりの学習意欲や学習成果の向上を図るため、適切な就学相談のほか、学校生活支援員などの効果的な活用によって、多様な教育的ニーズに応じた学習環境を整備します。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0131	「松山の授業モデル」を意識して授業を実施している学校の割合（％）	94.0 [R5年度]	100
0132	「ふるさと松山学」を授業等で活用する小・中学校の割合（％）	100 [R5年度]	100
0133	児童生徒のICTスキル習熟度割合（％）	37.5 [R5年度]	50.0
0134	特別支援教育指導員派遣相談のうち、就学前相談の割合（％）	34.0 [R5年度]	40.0

014：こどもが主役のまちづくりの推進

●施策のねらい

- ・ こどもを将来のまちづくりの主役と捉え、権利の主体として、地域等と積極的に関わりながら活躍できる場を創出します。
- ・ こどもが多様な交流の中で育まれ、社会全体で見守られる地域づくりを進めます。

●主な取組

(1)こども・若者の意見をまちづくりに反映する仕組みづくり（0141）

こどもや若者の意見を松山市の取組に反映するとともに、こども・若者の社会参画を推進します。

(2)こどもの居場所づくり（0142）

児童館や放課後児童クラブなどの充実を図るとともに、自宅や学校以外にも、こどもが気兼ねなく過ごせる居場所を確保します。

(3)こどもの育ちに関わる人材の確保（0143）

保育士や教員・放課後児童クラブなど、こどもに関わる人材を確保し、安全・安心に、こどもが過ごすことができる質の高い環境を整えます。

(4)こども・若者の可能性を広げる意識の醸成（0144）

将来を担うこどもや若者のライフデザインを支援することで、自らの可能性を広げるような自立的なライフプランニングを促します。

(5)地域でこどもを育み見守る体制づくり（0145）

社会に開かれた教育課程の実現のため、地域人材の活用や、コミュニティ・スクール、部活動の地域移行などの段階的な導入を視野に入れ、学校・家庭・地域が連携し、地域全体でこどもたちが安心して暮らせる環境づくりを推進します。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0141	こどもからの意見を聞く機会（回）	4 [R6年度]	5
0142	放課後児童クラブの待機児童数（人）	130 [R6年度]	0
0143	保育の質の向上に関する研修会に参加した保育士等の人数（人）	1,255 [R5年度]	1,255
0144	高校生との意見交換会への参加者数（人）※累計	28 [R5年度]	280
0145	部活指導員・外部指導者の派遣人数（人）	109 [R5年度]	117
	放課後子ども教室や学校に対する多様な協力活動に関わった人数（人）※累計	24,506 [R5年度]	27,000